

経営比較分析表（令和4年度決算）

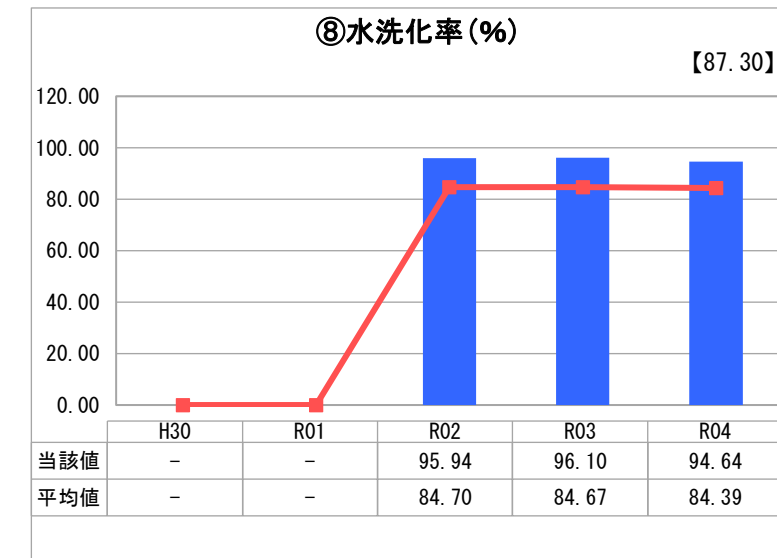
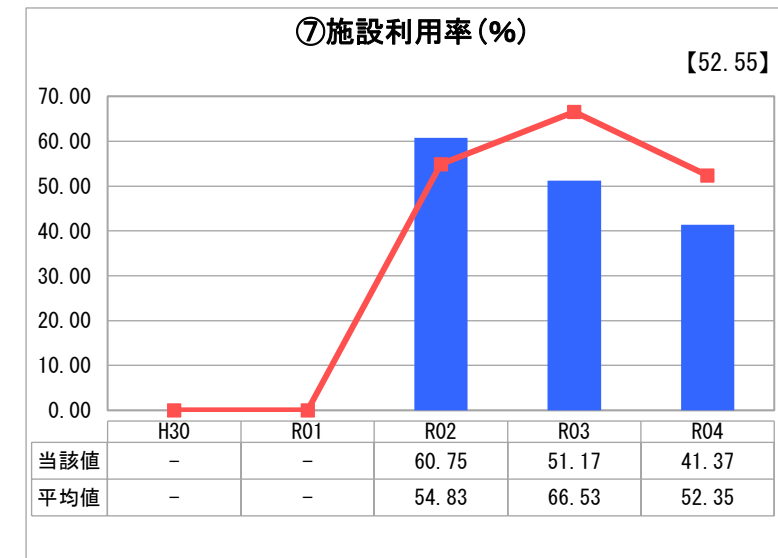
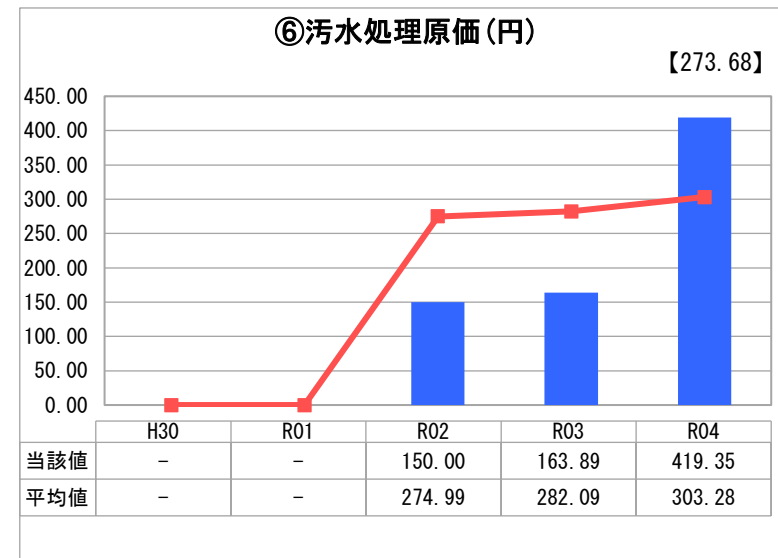
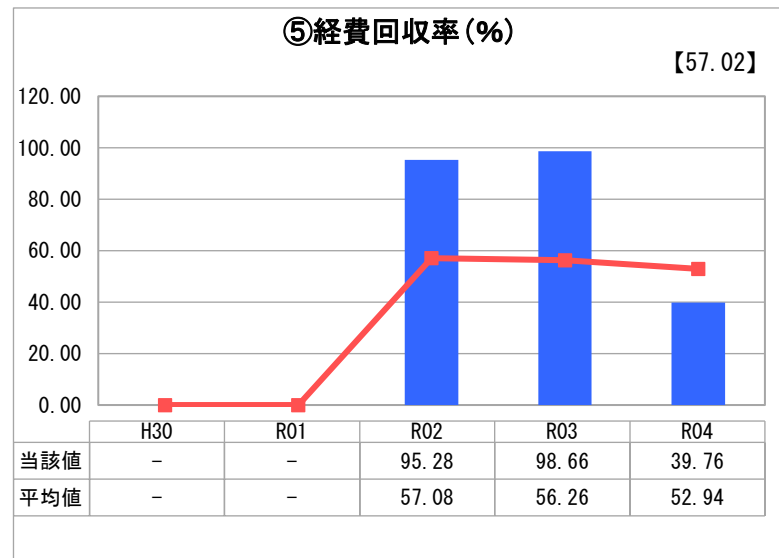
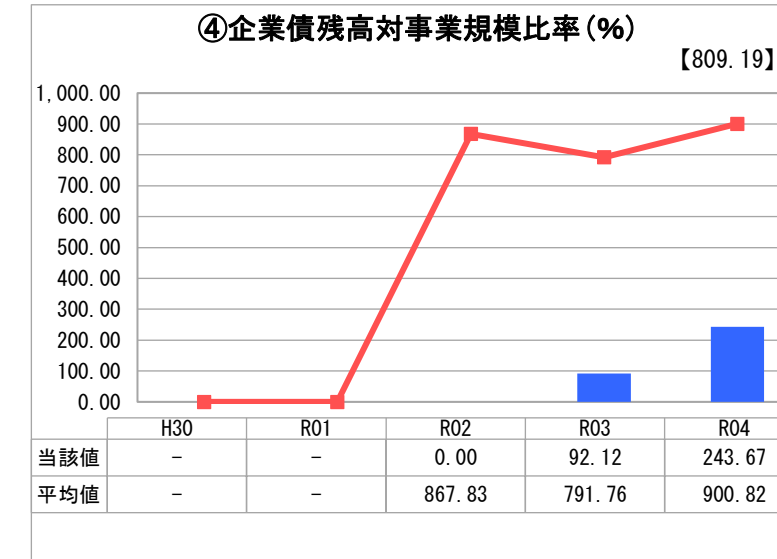
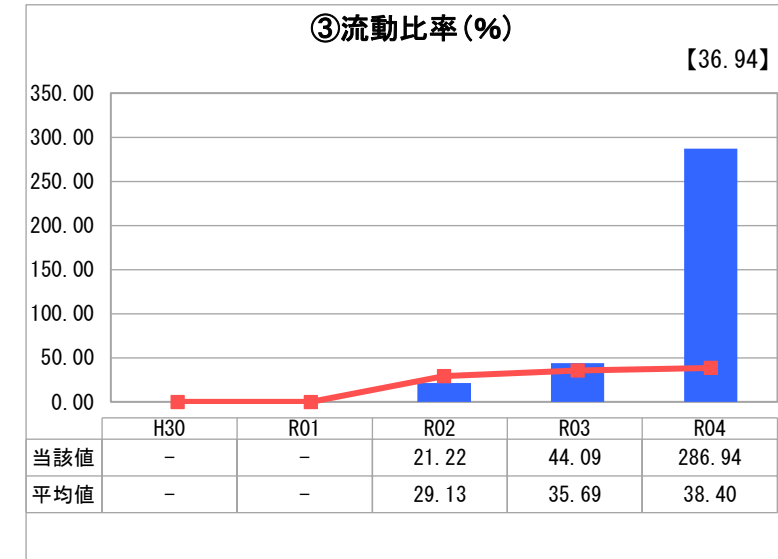
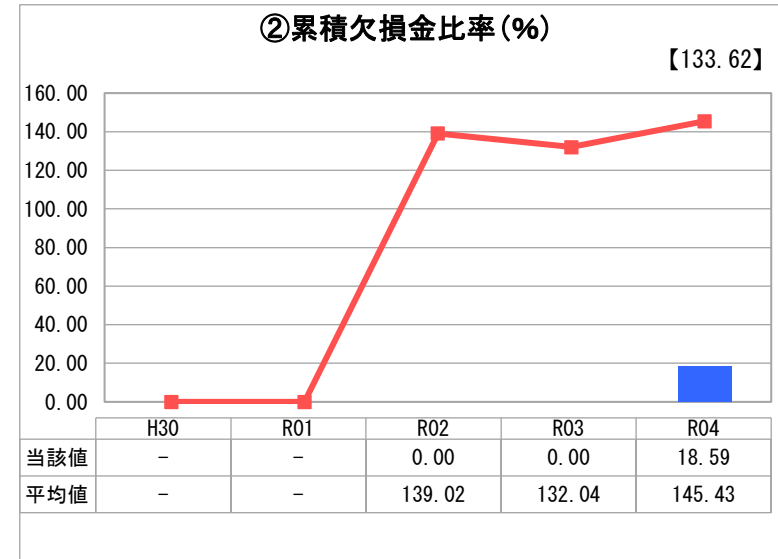
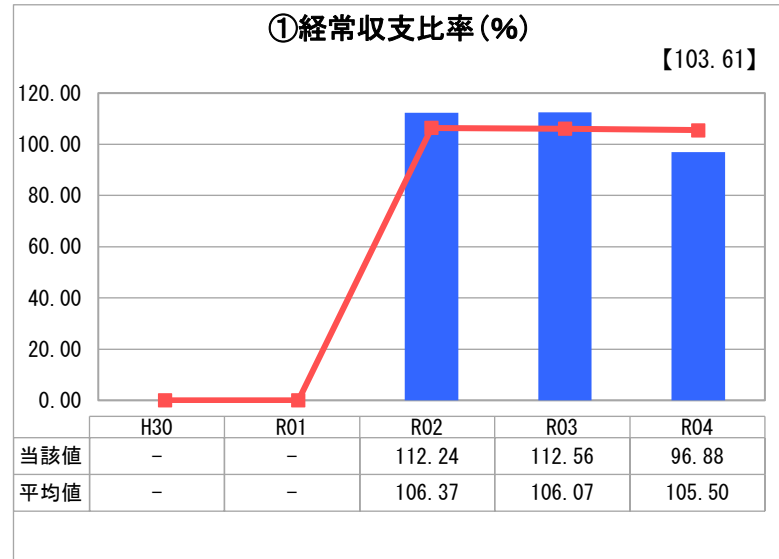
長野県 辰野町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	80.89	3.94	100.00	3,983

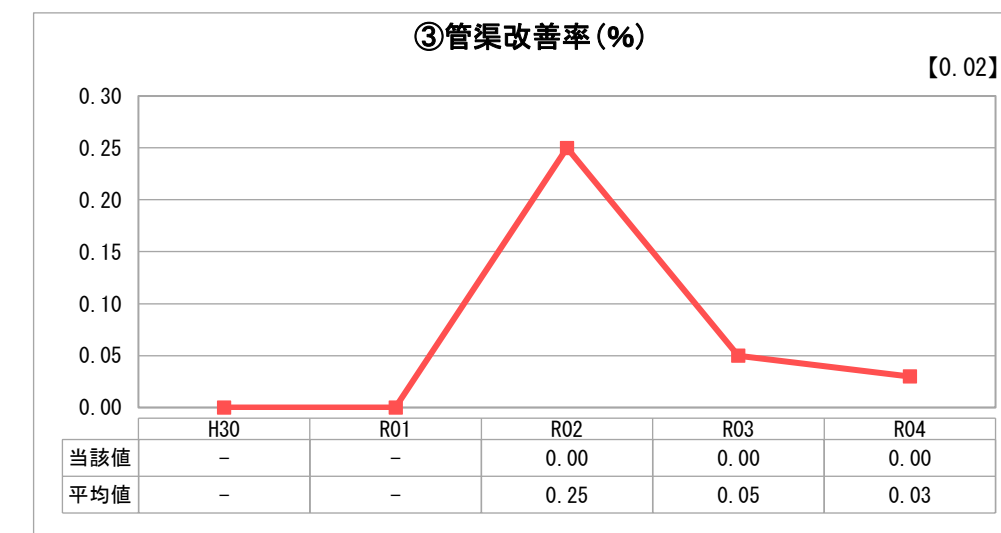
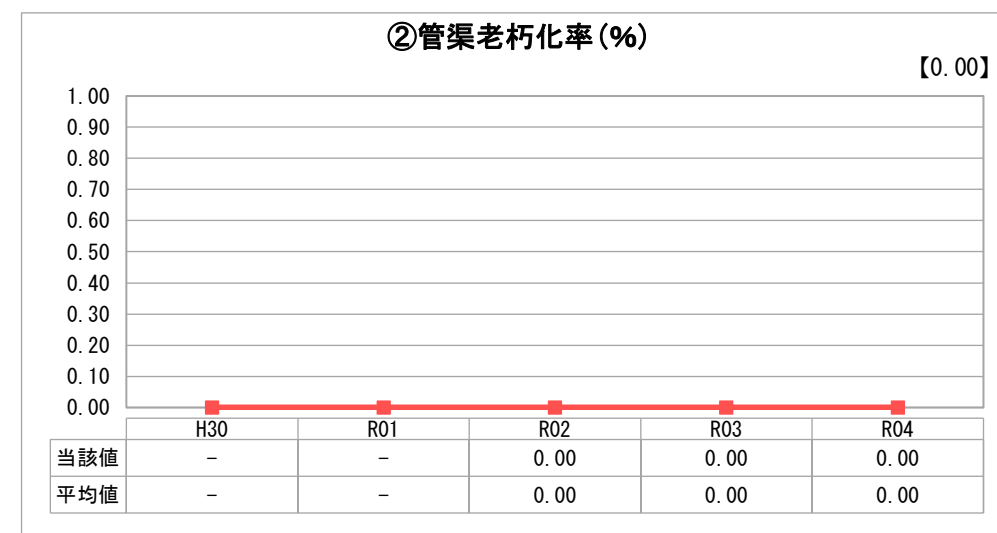
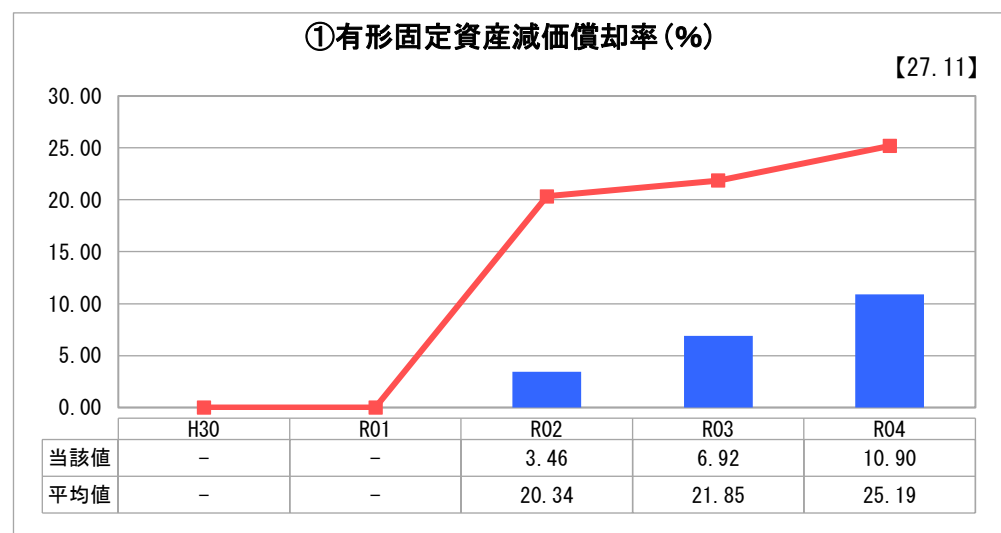
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,611	169.20	109.99
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
728	0.49	1,485.71

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

① 経常収支比率は基準である100%を下回る96.88%ですが類似団体平均値を8.62ポイント下回る状態です。一般会計繰入金に一部依存した収入構造となっているため使用料改定の検討・実施など改善が必要な状況です。③ 流動比率は286.94%と類似団体平均値を248.54ポイント上回りました。これは、農業集落排水処理2地区の公共下水道への接続により、資産の振替えを行ったため、流動資産が増加したことが起因しています。⑤ 経費回収率は39.76%で、類似団体平均値を下回っていますが、公共下水道への接続による汚泥最終処分等仕舞の経費が影響しています。⑥ 汚水処理原価は419.35円と、⑤と同一の理由により、類似団体平均値を上回っています。⑦ 施設利用率は41.37%で類似団体平均値より下回っており、長期的には人口減少に伴う利用率の低下が懸念されます。⑧ 水洗化率は94.64%で類似団体平均値を上回っています。

2. 老朽化の状況について

① 有形固定資産減価償却率は10.90%と類似団体平均値より低く、② 管渠老朽化率と③ 管渠改善率は0%となっており、現在のところ更新・修繕を要する箇所はみられません。今後は適切な維持管理を行うなかで、絶縁抵抗値の低下したポンプの更新等、計画的に事業を実施していきます。

全体総括

令和4年度は地方公営企業法適用3年目でしたが、経常収支比率、経費回収率ともに類似団体平均値を上回っており、健全経営のもと事業実施できたと認識しています。しかしながら、下水道事業特有の一般会計繰入金に大きく依存した収入構造となっており、下水道事業の適正な運営と持続的なサービスの提供を行うために、経営戦略の見直し作業を行いました。結果、下水道事業全体で今後10年間は経費回収率が100%以上の見込みであることから、5年後の経営戦略見直し時に再度、使用料改定の検討・実施などを行う予定です。なお、令和元年度以前の経営比較分析数値については法適用のため、0.00で表示しています。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。